## かんたんレイアウト裏技

# 「領域操作」　および　「図形の移動・サイズ変更」

以下のキーに対応しています。

・Alt + カーソルキーで画面をスクロールします。

・「PageUp」・「PageDown」キーで画面の表示倍率を変更します。

・「Home」キーでホームポジションにジャンプします。

# 「領域操作」

移動先の選択時に、以下のキーを押して下さい。

「Insert」キー：セルの挿入が行えます。

「Delete」キー：セルの削除が行えます。

結合されていて、通常は選択出来ない領域に対して、挿入または削除が出来ます。

# 「幅の一覧を表示」

各列の割合を維持したままで、全体を縮小(拡大)出来ます。

↓↑

※操作例の、[こちら](Examples.htm#ShowSize)も参照下さい。

# ショートカットキー

いくつかのコマンドをキーに割り当てています。

[ヘルプ] → [設定] から割り当てを解除することが可能です。

# アウトライン記号の自動採番

セル関数に

=OutLineNext()

と指定すれば、段落番号・アウトライン記号を自動で採番出来ます。

くわしくは[こちらの記事](https://qiita.com/takahasinaoki/items/8a93d203b6d4192f8b6d)をご参照ください。

# 標準フォントのカスタマイズ

「整理/クリア」メニューの「[標準フォントの変更](Else.htm#ChangeNormalFont)」の対象となるフォントを好みのフォントに変更できます。

VBAのイミディエイトウィンドウで以下のコマンドを

"ＭＳ ゴシック"の部分を好みのフォントに変更して実行してください。

Call SaveSetting("EasyLout", "KEY", "FontName", "ＭＳ ゴシック")

そうするとレジストリの

HKEY\_CURRENT\_USER\Software\VB and VBA Program Settings

配下に以下のKEYが作成されます。

レジストリに直接書込み削除を行っても、同様になります。

※当アドインのアンインストール時には、レジストリの内容はクリアされます。